

お薬について一緒に学びましょう

しまねMAMEインフォ
教材チラシ



大切なお薬について
ぜひ、薬剤師にご相談ください！



ちょっとまって!!そのお薬、本当に必要!? ポリファーマシーの解消について

お薬に困っていることはありませんか？

この薬…

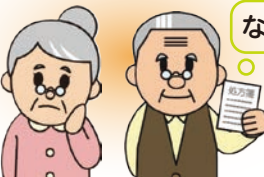


なんの薬？



なんで余る？

いつ飲むの？



「ポリファーマシー」とは

多くのくすりを服用しているために、
副作用を起こしたり、きちんとお薬が
飲めなくなったりしている状態。

※単に服用するくすりの数が多いことではありません。

動画はこちら



薬局がお手伝いできることがあります！

減薬提案



一緒に服用できない
薬がある事も…

名前は違うけど
同じ効果の薬も…

飲み合わせて
副作用があるかも…



F 薬局でまとめて管理！

医師の了承を得たうえで減薬の提案をおこない、
まとめて管理することができます

お薬の管理



服用のタイミングに合わせた
わかりやすい一包化！

状況に合わせて「日付印字」や
「薬品名印字」「医療機関名の印字」などに対応
※一包化調剤の保険適応には医師の指示、許可をいただきます。

お薬カレンダー・BOXなどの活用

いつ、何を飲めばいいかが一目でわかる
資材などのご提案



ご自身のお薬、健康食品等について管理してもらうことができます。
また生活習慣なども知ってもらうことで、より適したアドバイスももらえます。
何かあればすぐに相談できる薬剤師がいるというのは安心できると思います。
ぜひ、かかりつけ薬局、薬剤師をもってください！

株式会社ファーマシー 薬局本部 薬局2部 部長 山下 貴弘



大切なお薬、ちゃんと飲めていますか??

お薬の正しい飲み方・つかい方には理由があります。

① 目薬を例に、外用薬のつかい方とその理由を考えてみます。 クイズ形式で学んでみましょう。

Q 目薬をさした後に、目頭を押さえると良く効く?



O or X
↓
正解は動画をチェック!

理由が理解できると、より正しく使用できる!!

動画はこちら



点眼のポイント

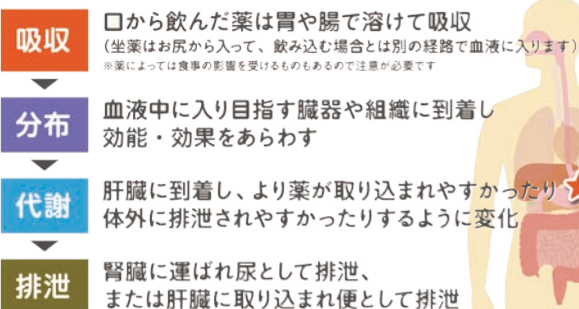
- ・目薬は1～2滴で十分効果があります。
- ・2種類以上さす時は、あとの目薬は5分以上空けてからさしましょう。

※効果がより持続する工夫をされた点眼のあととは、より長い間隔を要することがあります。



② お薬は、口から入ってそのあとどうなるの?

薬が効く仕組み・効果がなくなる仕組み



薬はちょうど良い効果が生じるように、服用回数・量が考えられています。薬は吸収されると、徐々に血液の中の濃度が濃くなっていきます。その後、代謝や排泄によって、血液の中の濃度が薄くなっていきます。適量だとちょうど良い効果を発揮します。なので、お薬は医師・薬剤師の説明通り、正しく服用、使用することが大切です。

薬の血中濃度



動画はこちら



在宅療養になったら、お薬どうしよう…。

在宅療養でのお困りごと例

- 通院が困難でお薬を取りに行けない
- 認知低下などで正しく服用できない
- 複数の病院・医院を受診していて薬を管理できない
- がんの末期で医療度が高く、管理が難しいなど

薬局による訪問対応 (訪問薬剤師管理指導)

在宅療養における薬剤師のお薬管理

お薬をご自宅へ配達

医療・衛生材料、介護用品の相談・対応

お薬の困りごと・課題解決への対応

飲み忘れ防止など、お薬の管理や服薬しにくいお薬に対する支援など

クリーンベンチ*等がある薬局

無菌調剤など医療度の高い在宅療養にも対応

これまで入院する必要のあった注射剤等を扱った治療を在宅療養でも対応可能にできる場合もあります

※クリーンベンチ…無菌調製を行う際に使用する設備のこと

かかりつけ薬局、かかりつけ薬剤師をもって、お薬と上手につきあっていきましょう!
薬局、薬剤師を皆さんの身近な存在として、気軽にご相談ください。